

情報入力シート＜病院情報＞

病院ロゴ		
病院名	独立行政法人 国立病院機構 琉球病院	
薬剤部科URL	https://ryukyu.hosp.go.jp/departments/medicine/	
キャッチコピー	精神科救急医療など専門分野の薬物治療が学べる！ DPAT隊員として活躍できる！	
学生へメッセージ	琉球病院では精神科の急性期から慢性期までの専門医療を幅広く学べます。薬剤師は精神科薬物治療のサポートはもちろん、入院患者さんの合併症対策として感染制御や栄養サポートなどのチーム医療の一員としても活躍しています。また精神科災害拠点病院として災害時の地域精神科医療の中心的な役割を担っており、さらにDPAT（災害派遣精神医療チーム）の先遣隊登録機関であるため、やる気があれば薬剤師もDPAT隊員になり県内外へ出動します。またプライベートも充実しており、ダイビングやBBQ、沖縄伝統祭、沖縄伝統空手など楽しんでいます。エメラルドグリーンの海を一望できる環境で、ぜひ一緒に働きましょう！	
プロフィール	精神科病床289床、医療観察法の病床が37床ある他、重症心身障害児（者）90床も擁し、沖縄県の急性期から慢性期までの精神科救急医療を支えています。またDPAT（災害派遣精神医療チーム）を有しており、沖縄県の災害拠点精神科病院に指定され、災害時に備えた災害時精神科医療提供体制を担っています。また新型コロナウイルス感染症に対しては、精神疾患を有する軽症～中等症の患者さんを受け入れ重要な役割を果たしています。さらにアルコール依存症専門病棟を展開し、沖縄県における依存症の中核病院としての重要な役割を果たしています。薬剤科では、患者さんの薬物治療への介入も積極的に行っており、服薬状況の確認や副作用症状や検査値のチェックを行うことで安心安全な薬物治療に貢献しています。さらに、疑義照会簡素化プロトコルや院内フォーミュラーの導入の他、医師の業務負担軽減を目的とした定期処方箋の代行出力、持参薬から入院処方へ切り替える際の処方提案業務などのタスクシフト・シェアを進めています。また、スキルアップを目指して、研修会への参加や臨床研究・学会発表にも取り組んでいます。令和7年12月から電子カルテを導入する予定です。	
連絡先	098-968-2133 ※ご質問等あれば薬剤科長までお気軽にお問い合わせください	
アクセス [200文字以内]	沖縄バス 浜田バス停下車 徒歩3分 那覇市より車で40分（金武インターから車で5分）	
診療科目	内科・精神科・神経科・児童精神科・リハビリテーション科	
病床数	416床（精神 289床、重症心身障がい児（者）90床、医療観察 37床）	
病院の特徴	精神科救急基幹病院、医療観察法指定入院・通院医療機関、依存症専門医療機関、災害拠点精神科病院	
アピールポイント	年休が取得しやすい！ 新しい自動錠剤分包機が入る予定！ 希望があればDPAT隊員にもなれる！	
研修施設		
薬剤師数	4 人	
薬剤師構成	（男女比）男性 3 ： 女性 1	年齢構成 30代 3名 40代 1名
認定資格・数	医療薬学専門薬剤師 1 名 救急認定薬剤師 1 名 認定実務実習指導薬剤師 1 名 日本DMAT隊員 1 名	
臨床研究実績	令和5年度 国立病院総合医学会発表 2 演題	
チーム医療活動	ICT（感染対策向上加算3）、NST、褥瘡ラウンド	
院内保育園（連携含）	☒ 有 ☐ 無	